

2021.4.20

NPOフォーラム・だより No.95



NPO法人安房文化遺産フォーラム (代表 愛沢 伸雄)

〒294-0045 千葉県館山市北条 1721-1 TEL&FAX : 0470-22-8271

Eメール awabunka.npo@gmail.com 公式サイト http://bunka-isan.awa.jp

会員・寄付募集中! 年会費=正会員 A:10,000 円 (総会議決権あり)・準会員 B:2,000 円・法人 10,000 円
(ゆうちょ銀行口座: 00260-1-97307 名義 NPO法人安房文化遺産フォーラム)

*戦跡ガイド講座 <基本コース>

【要申込】090-6479-3498 イクダ・090-3218-3479 カスヤ

5月1日(土)・15日(土) 9:00~12:00 座学・赤山地下壕・掩体壕 〆切:各3日前 (定員 15名)

台風被災とコロナ禍を乗り越え、平和の文化まちづくりを進めるためにガイド講座を企画しました。未経験の方も、語れないけどサポートスタッフならOKという方も、いずれかの日程にふるってご参加ください。すでにガイドとして活躍している方も学習を深め、後進指導のためにぜひご参加ください。

参加費は無料ですが、NPO へのご入会をお願いいたします。なお会員は活動中の傷害保険の対象となり、会報をお送りします。

館山は、幕末より台場が作られ、明治期より東京湾要塞の軍事拠点となりました。関東大震災の壊滅から7年後に海を埋め立てた館山海軍航空隊が開隊され、南側の赤山に地下壕が掘られました。いつ何のために掘られたかは諸説ありますが、2004 年から館山市の管理によって誰でも見学できるようになり、翌年に市指定史跡となりました。

2004 年に設立したNPO法人では、1989 年より高校世界史の教材化のための調査研究から始まり、多くの学校や団体の平和学習ガイドを行ってきました。近年ではコロナ禍でかなり激減していましたが、このごろ少しずつガイドの依頼や問合せがきています。ぜひ皆さんの力をお貸し下さい。

日本の戦争遺跡

⑮ 館山海軍航空隊赤山地下壕跡 千葉県館山市

日本地 図を逆さ に見ると 頂点にあ たる館山 は、明治 から東京 湾要塞の 拠点とな りました。

みました。その報告書によると、 将来文化財として保存活用が見 込まれる戦跡は市内に47か所確 認され、その大半はAランク(近 代史を理解するうえで欠くこと ができない史跡)やBランク(特 に重要な史跡)に評価されました。 そこで、戦跡を組み入れた都 市づくりの目標像として、「地 域オープンエアーミュージアム・



赤山壕内



館山戦備計画図

関東大震災で隆起した 館山湾を埋め立てて、1 930年に開かれた館 山海軍航空隊は通称「陸 の空母」と呼ばれ、艦 上攻撃機パイロットの美 戦訓練などが行なわれていました。 ○戦跡保存の軌跡 館山市では1989年から市 民による戦跡調査と平和教育 の実践が始まり、公民館講座を 通じて保存運動が広がりました。 これを受けて行政当局では20 02年に、「戦争遺跡保存活用方 策に関する調査研究」に取り組

館山歴史公園都市」構想が示さ れました。市有地である赤山地 下壕跡は、平和・学習拠点とし て整備され、2004年から一 般公開が始まり、翌年には館山 市指定史跡となりました。 ○戦の多い地下壕 赤山地下壕は大半が築掘り、 網の目状に約1・6km掘られて

います。凝灰岩質砂岩の内壁に は、美しい地層の模様とていね いに掘られたツルハシの跡が鮮 明に浮かび上がっています。 建設時期については、市の文化 財解説看板には「昭和十年代の はじめに、ひそかに建設がはじ まったという証言もあります」と する一方で、「昭和十九年より 後に建設されたのではないかと 考えられています」と記されて おり、はっきりとした資料はあ りません。 内部には、自力発電所格納庫・ 応急治療所・奉安殿などがあり ます。標高60mの頂上にも壕や コンクリート設備もあり、小山 に縦穴をくり抜いた巨大な燃料 タンク跡もふたつあります。戦 争末期の突貫工事で作られた 防空壕ではなく、大震災後の地 質を調査し場所を選定したうえ で、早い段階から専門部隊によ り掘り始められたのではないかと 推察できます。 赤山の近くで生まれ育った元 教育長の高橋博夫氏(1927

年生まれ)は、真珠湾攻撃前か ら地下壕の建設が始まっていた と証言しており、掘り出した土 砂はトロッコで海に運び、埋め 立てて岸壁にしたといえます。 ○本土唯一の艦隊軍政 ミズーリ号での降伏文書調印 式の翌日、米占領軍3500人 が上陸し、館山は本土で唯一4 日間の直接軍政が敷かれました。 戦後日本の占領政策を考える試 金石だったのでないかと考え られます。 米国テキサス軍事博物館には 館山に上陸した司令官の報告書 があり、「完全な地下海軍航空司 令所が館山海軍航空基地で発見 され、そこには完全な信号、電源、 他の方々の装備が含まれていた」と 記されています。そして今な お、赤山地下壕内には「USA」と 書かれた朱文字が残っています。

●池田恵美子(いけだ・えみこ) NPO法人安房文化遺産フォーラム事務局長

YouTubeで動画紹介

南房総の戦争遺跡をたずねて

<https://youtu.be/kkJatZMKoFQ>



2007年 東京情報大学 映像ゼミ制作

NPOホームページからも見られます。 <https://awa-ecom.jp/bunka-isan/>

*会費納入のお願いと総会のご案内

新年度に入りましたので、年会費未納の方には振込伝票を同封させていただきます。総会議決権を有するA会員（正会員）は1万円、情報のみをお知らせするB会員（準会員）は個人2,000円・法人1万円となっています。ご確認のうえ、ご入金いただけますようよろしくお願いいたします。

なお総会につきましては、新型コロナウイルス感染症対策として、少人数の参加およびインターネット参加の方法で6月下旬頃に開催したいと考えています。詳細が決まり次第、A会員に案内をお送りします。

エコレポ「館山まるごと博物館」

池田恵美子事務局長が、インターネットで活動レポートを連載で紹介しています。

<https://econavi.eic.or.jp/ecorepo/live/series/57>

- No.1 24年にわたるウガンダと安房の友情の絆
- No.2 ピースツーリズム① - 巨大な戦争遺跡・赤山地下壕
- No.3 『南総里見八犬伝』と房総の戦国大名里見氏
- No.4 海とアートの学校まるごと美術館
- No.5 ピースツーリズム② - 本土決戦と「平和の文化」
- No.6 令和元年房総半島台風の災禍
- No.7 女学校の魅力的な木造校舎を未来に
- 旧安房南高校の文化財建築
- No.8 百年前の東京湾台風とパンデミック
- No.9 明治期に渡米した房総アワビ漁師の古文書調査



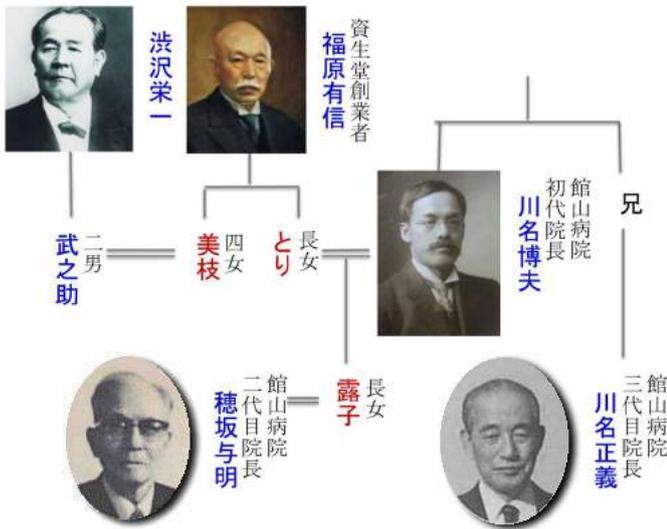
コラム 100年前の出来事

渋沢栄一 子爵の侍医として渡米した館山病院の 穂坂与明 医学博士

青天を衝け

1921（大正10）年10月～翌年1月、渋沢栄一が移民排斥問題をめぐる日米関係委員会に出席のため渡米した際、侍医として随行した穂坂与明医師は館山病院の副院長でした。妻 露子の父は初代院長の川名博夫医師、母 とりは館山出身で資生堂創業者・福原有信の長女です。その妹（四女 美枝）は渋沢栄一の次男 武之助に嫁いでおり、二人は姻戚関係にありました。こうした縁から、渋沢は虚弱児童の転地療養施設として東京府養育院安房分院（現在の船形学園）を1909（明治42）年に館山に開設し、生涯院長職を全うしています。

穂坂は1887（明治21）年に東京京橋生まれ、立教中学校、第六高等学校（岡山）、東京帝国大学医学部を卒業。結核治療法として日本最初の気胸術を館山病院で実施、1933（昭和8）年に2代院長就任しました。1935（昭和10）年に『房州風土記』を著し、温暖な保養地として館山を全国に紹介しています。



前列中央:渋沢 後列右:穂坂（「穂坂与明伝」より）

穂坂医師の遺族とともに
遺品のシルクハットを
借用する愛沢代表
(2009年)



100年前に渡米した際のトランク



【穂坂与明 年譜】

- 1941(昭和16)年 館山市文化協会を設立、初代会長
- 1947(昭和22)年 館山市安房郡医師会、初代会長
- 1948(昭和23)年 館山ユネスコ協会設立、初代会長
- 1949(昭和24)年 館山高校定時制課程設立、後援会長
- 1951(昭和26)年 館山ユネスコ保育園創立、初代院長
- 1956(昭和31)年 館山ロータリークラブ、初代会長
- 1959(昭和34)年 館山市文化功労賞第一号受賞
- 1965(昭和40)年 社会福祉功労賞受賞
- 1967(昭和42)年 勲五等雙光旭日章受賞